



Cisco Unified CME 機能のロードマップ

このロードマップは、『Cisco Unified Communications Manager Express システム アドミニストレーションガイド』に記載されている機能を一覧し、それを表示するモジュールにマッピングしたものです。



- (注) この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザーインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

機能とリリースサポート

表 1: サポートされる Cisco Unified CME 機能 (1 ページ) に、特定の機能のサポートが導入された Cisco Unified Communications Manager Express (Cisco Unified CME) のバージョンを示します。特に明記されていない限り、Cisco Unified CME ソフトウェアの後続のバージョンでもこの機能をサポートします。この表では、Cisco Unified CME 4.0 以降のバージョンで導入または変更された機能だけを示します。お使いの Cisco Unified Cisco Mobility Express ソフトウェアバージョンによっては、一部の機能がサポートされていない場合があります。

特定の Cisco Unified Cisco Mobility Express バージョンをサポートする正しい Cisco IOS リリースを判断するには、「Cisco Unified Cisco Mobility Express および Cisco IOS ソフトウェアバージョン互換性マトリックス」を参照してください。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォーム、および Cisco IOS ソフトウェアイメージの各サポート情報を検索できます。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1: サポートされる Cisco Unified CME 機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
Unified Cisco Mobility Express 14.1			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	SFTP CDR 転送	SFTP を使用した Cisco Mobility Express CDR の転送を許可します。	CDR アカウンティングサービスの概要 ファイルアカウンティングの構成 gw-accounting
	Cisco 8200 および C8300 Edge Series プラットフォームでの Unified Cisco Mobility Express のサポート	Cisco IOS XE Bengaluru 17.6.1a 以降は、Unified Cisco Mobility Express は、Cisco 8200、Cisco 8200L、C8300 Edge プラットフォームでサポートされます。	Unified Cisco Mobility Express 14.1 対応ファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	Cisco 1100 プラットフォームのサポート	Cisco IOS XE Bengaluru 17.5.1a 以降、Unified Cisco Mobility Express は、Cisco 1100 Integrated Services Router (ISR; サービス統合型ルータ) でサポートされます。	Unified Cisco Mobility Express 14.1 対応ファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	ポリシーを使用したスマートライセンシング	Cisco IOS XE Bengaluru 17.4.1a 以降では、使用履歴データに基づいてライセンス使用状況を追跡するためにサポートが導入されました。	ライセンス
	C8000V のサポート	Cisco IOS XE Bengaluru 17.4.1a 以降で、C8000V シリーズの仮想 Cisco Mobility Express のサポートが導入されました。	仮想 Cisco Mobility Express の概要
Unified Cisco Mobility Express 12.6			
	Unified Cisco Mobility Express パスワードポリシーと暗号化	Unified Cisco Mobility Express パスワードポリシーと暗号化のサポート。	Unified Cisco Mobility Express パスワードポリシー

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Unified Cisco Mobility Express での簡易ネットワーク管理プロトコルバージョン 3 (SNMPv3)	Unified Cisco Mobility Express での SNMP バージョン 3 (SNMPv3) のサポート。	Unified Cisco Mobility Express 向け Simple Network Management Protocol (SNMP) サポート
	Unified Cisco Mobility Express での回線側 SIP の電話料金詐欺防止	Unified Cisco Mobility Express での回線側 SIP の電話料金詐欺防止のサポート。	Unified Cisco Mobility Express での SIP 回線側の電話料金詐欺防止
	Unified Cisco Mobility Express の GUI	Unified Cisco Mobility Express での GUI のサポートの終了。	Unified Cisco Mobility Express グラフィカルユーザーインターフェイス廃止
	Unified Cisco Mobility Express のコンピュータテレフォニーインテグレーション (CTI) Computer Supported Telecommunications Applications (CSTA) プロトコルスイート	Unified Cisco Mobility Express での CTI CSTA プロトコルスイートのサポートの終了。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
Unified Cisco Mobility Express 12.5			
	シスコクラウドサービスルータ 1000V シリーズの仮想 Cisco Mobility Express	シスコクラウドサービスルータ 1000V シリーズの仮想 Cisco Mobility Express のサポート。	仮想 Cisco Mobility Express
	Unified Cisco Mobility Express の Cisco 8800 Series IP Phone 向けキー拡張モジュール (KEM)	CP-8800-A-KEM のサポート) および Unified Cisco Mobility Express の Cisco 8800 Series IP Phone の CP-8800-V-KEM モジュール。	Cisco Unified SIP IP Phone の KEM サポート
	Unified Cisco Mobility Express の Cisco ATA 191	Unified Cisco Mobility Express での Cisco ATA 191 のネイティブサポート。	SIP モードの Cisco ATA

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Unified Cisco Mobility Express の Cisco Jabber	Unified Cisco Mobility Express の電話専用モードでの Cisco Jabber 12.1.0 のサポート。	Cisco Jabber のサポート
Unified Cisco Mobility Express 12.3			
	Unified Cisco Mobility Express の Cisco IP Phone 8800 Series 用拡張回線モード	Cisco IP Conference Phone 8800 シリーズ向け Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータでの拡張回線モードのサポート。	拡張回線モード
	Unified Cisco Mobility Express を使用する Cisco IP Conference Phone 7832 および Cisco IP Conference Phone 8832	Unified Cisco Mobility Express を使用する Cisco IP Conference Phone 7832 および Cisco IP Conference Phone 8832 のサポート Unified Cisco Mobility Express 12.3 以降のリリースでの新しいソフトウェアのサポート。	IP Phone のソフトウェア
Unified Cisco Mobility Express 12.2			
	Unified Cisco Mobility Express のライブフィードからの保留音	Unified Cisco Mobility Express (Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータ) のライブフィードからの保留音のサポート	Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータのライブフィードからの保留音 (MOH)

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Unified Cisco Mobility Express の音声ハンティンググループ拡張	<p>Unified Cisco Mobility Express の共有回線および混合共有回線の音声ハンティンググループのサポート</p> <p>Unified Cisco Mobility Express の SIP 共有回線向け音声クラスコードブック (VCC) のサポート</p> <p>SIP 電話機の「すべてのエージェントがログアウト済み (All agents logged out)」メッセージのサポート</p>	<p>ハンティンググループ</p> <p>音声クラスコードブックをサポートする共有回線</p> <p>SIP 電話機 でのすべてのエージェントログアウト ディスプレイ</p>
Unified Cisco Mobility Express 12.1			
	Unified Cisco Mobility Express 12.1 リリースでは、新機能は追加されていません。		
Unified Cisco Mobility Express 12.0			
	新しい電話機のサポート	<p>Unified Cisco Mobility Express リリース 12.0 の一部として、Cisco IP Phone 8821、8845、8865 の新しい電話サポートが Cisco Integrated Services Router Generation 2 に導入されました。</p> <p>T-Train リリースバージョン 15.7(3)M 以降に、サポートが導入されました。</p>	<p>Cisco Unified Cisco Mobility Express、Cisco Unified SRST、Cisco Unified E-SRST、Cisco Unified Secure SRST 向け電話機機能サポートガイド</p>
	SIP 電話機のアイドル URL	<p>アイドル URL 機能のサポートは、Unified Cisco Mobility Express リリース 12.0 の一部として SIP 電話機に導入されました。</p>	<p>Cisco Unified IP Phone オプションについて</p>

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	発信者番号ローカル	音声登録グローバル構成モードの発信者番号の構成サポートが Unified Cisco Mobility Express リリース 12.0 の一環として導入されました。	発信者番号ローカル
	発信者名ディスプレイ (着信番号識別サービス)	音声ハントグループで構成されている電話機用着信番号識別サービスの構成サポートが、Unified Cisco Mobility Express 12.0 の一環として導入されました。	着信側名ディスプレイ
	混合共有回線の cBarge	混合展開シナリオでの cBarge 機能のサポートが、Unified Cisco Mobility Express リリース 12.0 の一部として導入されました。	割り込みとプライバシー
Unified Cisco Mobility Express 11.7			
11.7	新しい電話機のサポート	Unified Cisco Mobility Express リリース 11.7 の一部として、Cisco IP Phone 8821、8845、8865 の新しい電話サポートが導入されました。この追加により、Unified Cisco Mobility Express は Cisco IP Phone 7800 Series および Cisco IP Phone 8800 Series のすべての電話機モデルをサポートします。	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	保留音 (MOH) のトランスコーディングサポート	MOH のトランスコーディングは、Cisco Unified Cisco Mobility Express リリース 11.7 以降の Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータでサポートされています。	保留音
	Unified Cisco Mobility Express での会議のサポート	Cisco Unified Cisco Mobility Express リリース 11.7 以降の Cisco 4000 シリーズサービス統合型ルータでの会議のサポートを提供します。	会議
	シスコスマートライセンスのサポート	Cisco Unified Cisco Mobility Express リリース 11.7 以降の既存の CSL ライセンスモデルとは別に、スマートライセンスのサポートを提供します。	Cisco Unified CME の概要
Unified Cisco Mobility Express 11.6			
11.6	SIP 電話機の Extension Assigner	SIP 電話機用に構成の変更をバックアップシステムと自動的に同期する機能がサポートされました。	Extension Assigner を使用した電話機構成の作成
	SIP 電話機での Call Transfer 再呼び出し	SIP 電話機での Call Transfer 再呼び出し機能のサポート。	SIP 電話機での Call Transfer 再呼び出し

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	SIP 電話機のセカンダリ Unified Cisco Mobility Express	冗長ルータへのフェールオーバープライマリ Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータとセカンダリ Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータでサイトを構成すると、冗長 Cisco Unified Cisco Mobility Express 機能を提供できます。プライマリルータに障害が発生した場合、SIP 電話機はセカンダリルータに自動的に登録され、後でプライマリルータが復旧するとリホームされます。	SIP 電話機の冗長 Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータ
	VHG 機能拡張	SIP 電話機での Hlog サポート、Hlog としての DND ソフトキー、メンバーのログアウト、自動ログアウト、通話のプレゼンテーション、SIP 電話機での動的エージェントの参加または参加解除ステータスメッセージ表示などの音声ハンドグループ機能のサポート。	通話対応機能 ソフトキーのカスタマイズ
	夜間サービス (混合モード)	混合展開シナリオの夜間サービス機能のサポート。	通話対応機能
	SIP 電話機のセカンダリダイヤルトーン	SIP 電話機でのセカンダリダイヤルトーンのサポート。	ダイヤルプランの構成

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ループバック通話フローを使用したBACD	ローカルSIP、SCCP、または FXS 電話機からの呼び出し時に B-ACD サービスを呼び出すためのサポート。	http://www.cisco.com/en/us/td/docs/voice_ip_comm/cucme/bacd/configuration/guide/cme40tcl/40bacd.html
	Unified Cisco Mobility Express でのトランスコーディングサポート	Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータでの LTI ベースのトランスコーディングのサポート。	トランスコーディングのサポート
Cisco Unified Cisco Mobility Express 11.5			
11.5	自動登録	Unified Cisco Mobility Express での SIP 電話の自動登録のサポート。Unified Cisco Mobility Express での SIP 電話機の自動登録を有効にするために、CLI コマンド <code>auto-register</code> が音声登録グローバルモードに導入されました。	Cisco Unified Cisco Mobility Express での SIP 電話機の自動登録
	夜間サービス	SIP 電話機での夜間サービス機能のサポート。	夜間サービス
	B-ACD	SIP 電話機での B-ACD 機能のサポート。	Cisco Unified CME B-ACD および Tel コール処理アプリケーション
Cisco Unified Cisco Mobility Express 11.0			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
11.0	新しい電話機のサポート	<p>Unified Cisco Mobility Express でサポートが提供された新しい電話機を一覧表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IP Phone 7811 のサポート • Cisco IP Phones 8811、8831、8841、8851、8851NR、8861 のサポート • Cisco ATA-190 電話機のサポート 	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
Cisco Unified Cisco Mobility Express 10.5			
10.5	新しい電話機のサポート	<p>Unified Cisco Mobility Express でサポートが提供された新しい電話機を一覧表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified 78xx Series SIP IP Phone のサポート • Cisco DX650 のサポート 	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	キー拡張モジュールの状態を監視する例	キー拡張モジュールのステータスの監視：例のセクションを更新し、 <code>show summary</code> コマンドのサポートを含めました。	キー拡張モジュールの状態を監視する例
	Cisco Unified Cisco Mobility Express のモニタリングとメンテナンス	Cisco Unified Cisco Mobility Express のモニタリングとメンテナンス表を更新し、今回のリリースで導入された新しい <code>show</code> コマンドを含めました。	Cisco Unified Cisco Mobility Express の監視および保持用 Cisco IOS コマンド

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのローカリゼーション機能強化	ローカリゼーション拡張機能は、ユーザー定義ロケールを推奨します。	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのローカリゼーション機能強化
	ファストダイヤル	Fast Dial の範囲を 100 に増やしました。	SCCP 電話機での個人スピードダイヤルメニューの有効化
	パークされた進行中の通話の表示	[パークされた進行中の通話を表示 (Viewing Active Parked Calls)] 機能を使用すると、SIP および SCCP 電話機でパークされた進行中の通話のリストを表示できます。	パークされた進行中の通話の表示
	固有呼び出し音	[各種着信音 (Distinctive Ring)] 機能により、ユーザーは通話の種類を明確に識別できます。	通話パーク再呼び出しの機能拡張
	音声ハントグループの表示と参加	[音声ハントグループの表示と参加 (Viewing and Joining Voice Hunt Groups)] 機能を使用すると、SIP および SCCP 電話機で音声ハントグループに関連する情報を表示できます。	音声ハントグループの表示と参加
	複数音声ハントグループの動的参加または退出	[複数の音声ハントグループの動的参加または不参加 (Viewing and Joining Voice Hunt Groups)] 機能を使用すると、電話機が動的に音声ハントグループに参加するためのサポートが追加されます。	複数音声ハントグループの動的参加または退出

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	可聴音	[可聴音 (Audible Tone)] 機能を SCCP 電話機に導入しました。これにより、ユーザーは、ephone ハントグループと音声ハントグループに正常にログインおよびログアウトした際に確認を受信できます。	SCCP 電話機でのハントグループへの正常なログインとログアウト用可聴トーンの有効化
	Cisco Mobility Express での Cisco Jabber クライアントサポート	音声登録プールで Cisco Jabber クライアントを構成するために、新しい電話機タイプである「Jabber-CSF-Client」が追加されました。	Cisco Mobility Express での Cisco Jabber クライアントサポート
	マルチ VRF サポート	[マルチ VRF サポート (Multi VRF Support)] 機能が拡張され、SIP 電話機をサポートするようになりました。	Cisco Unified Cisco Mobility Express SIP Phone のマルチ VRF サポートの構成例
Cisco Unified Cisco Mobility Express 10.0			
10.0	Cisco Unified SIP IP Phone の Fast-Track 構成アプローチ	[Fast-Track 構成 (Fast-Track Configuration)] 機能には、新しい SIP 電話機モデルの電話機特性を入力できる新しい構成ユーティリティが用意されています。	Cisco Unified SIP IP Phone の迅速な設定アプローチ
	Cisco Jabber for Microsoft Windows	Cisco Jabber for Windows クライアントは、Cisco Unified Cisco Mobility Express リリース 10 以降でサポートされます。	Cisco Mobility Express での Cisco Jabber クライアントサポート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified Cisco Mobility Express-SRST ライセンス	Cisco Unified Cisco Mobility Express-SRST 永久ライセンスが、Collaboration Professional Suite と呼ばれる新しいライセンスパッケージとともに導入されました。	ライセンス
	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのセキュアな SIP トランク サポート	SCCP Cisco Unified Cisco Mobility Express の SIP トランクで、安全な SRTP および SRTP フォールバックモードで補足サービスをサポートします。	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのセキュアな SIP トランク サポート
Cisco Unified CME 9.5			
9.5	正規表現の時間外パターンブロックのサポート	時間外パターンブロックのサポートは、Cisco Unified SIP および Cisco Unified SCCP IP Phone のダイヤルプランの正規表現パターンにまで拡張されています。	正規表現の営業時間外のパターンブロックのサポート
	通話パーク再呼び出しの機能拡張	recall force キーワードを、telephony-service 構成モードの call-park system コマンドに追加しました。これによりユーザーは、通話をパークする電話機へのパーク済み通話の再呼び出しまたは転送を許可されます。	通話パーク再呼び出しの機能拡張

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	着信側音声ハントグループの名前に対するサポートを表示	音声ハントグループまたは、 ephone ハント構成モードの [no] name primary pilot name [secondary secondary pilot name] コマンドを構成することで、着信側音声ハントグループパイロットの名前表示をサポートできます。	着信側音声ハントグループの名前に対するサポートを表示
	ハントグループEメール統計サポートの強化	<p>Cisco Unified SCCP IP Phone のハントグループエージェント統計情報のサポートが拡張され、次の情報が含まれるようになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 合計ログイン時間 — 特定のエージェントがハントグループにログインしてからの経過時間（秒単位）を時間単位で表示します。 合計ログアウト時間 — 特定のエージェントがハントグループからログアウトしてからの経過時間（秒単位）が時間単位で表示されます。 	Ephoneハントグループエージェント統計情報のサポート強化

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified Cisco Mobility Express の HTTPS サポート	Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.5 以降のバージョンでの Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS) のサポートにより、これらのサービスは、電話機から Cisco Unified Cisco Mobility Express への HTTPS 接続を使用して呼び出すことができます。	Cisco Unified IP Phone 用の HTTPS プロビジョニング
	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのローカリゼーション機能強化	正しいロケールパッケージがインストールされている場合、カナダのフランス語が Cisco Unified SIP IP Phone および Cisco Unified SCCP IP Phone のユーザー定義ロケールとしてサポートされます。	Cisco Unified Cisco Mobility Express でのローカリゼーション機能強化
	音声ハントグループの最終エージェントへの国内通話転送の防止	パラレルまたはシーケンシャル音声ハントグループ構成モードで no forward local-calls to-final コマンドを使用して、国内通話が最終宛先に転送されないようにします。	音声ハントグループの最終エージェントへの国内通話転送の防止
	音声ハントグループの説明のサポート	音声ハントグループ構成モードで description コマンドを使用すると、音声ハントグループの説明を指定できます。	音声ハントグループの説明のサポート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified SIP IP Phone での電話料金詐欺防止のためのトランク間転送ブロック Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.0	トールバイパス詐欺防止のためのトランク間転送ブロックも Cisco Unified Session Initiation Protocol (SIP) IP Phone でサポートされています。	Cisco Unified SIP IP Phone での電話料金詐欺防止のためのトランク間転送ブロック
Cisco Unified Cisco Mobility Express 9.0			
9.1	Cisco Unified 8961、9951、9971 SIP IP Phone に対する KEM サポート	Cisco Unified SIP IP 電話機の回線キー、機能キー外観、スピードダイヤルまたはプログラム可能なボタンを増やしました。	
9.0	Cisco ATA-187	Cisco ATA-187 で T.38 ファクスリレーおよびファクスパススルーがサポートされました。	SCCP モードでの Cisco ATA サポートの構成
	Cisco Unified SIP IP Phone	次の電話タイプの SIP サポートが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified 6901 および 6911 IP Phone • Cisco Unified 6921、6941、6945、および 6961 IP Phone • Cisco Unified 8941 および 8945 IP Phone 	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified SIP IP Phone のローカリゼーションの機能拡張	<p>SIP IP Phone のローカリゼーションサポートが、次のように拡張されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified 6941 および 6945 SIP IP Phone のローカリゼーションサポート。 • すべての Cisco Unified SIP IP Phone に対して 1 つの手順をサポートするロケールインストーラ。 	Cisco Unified SIP IP Phone のローカリゼーションサポート
	Cisco Unified SCCP IP Phone でのエクステンションモビリティの MIB サポート	Cisco Unified SCCP IP エクステンションモビリティ (EM) Phone をモニタする新しい MIB オブジェクトが追加されました。	Cisco Unified SCCP IP Phone でのエクステンションモビリティの MIB サポート
	混在共有回線	Cisco Unified SIP および SCCP IP Phone が共通のディレクトリ番号を共有できます。	混在共有回線
	1 回線あたり複数のコール	回線ごとの最大コール数に関する制限が緩和されました。	1 回線あたり複数のコール
	Cisco Unified SIP IP Phone の電話アプリケーション	Cisco Unified SIP IP Phone で、電話アプリケーション機能のサポートが追加されました。	Cisco Unified SIP IP Phone の電話アプリケーション
	Olson タイムゾーン		Olson タイムゾーン

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		telephony-service または音声登録グローバル構成モードのいずれかで olsontimezone コマンドを使用して、新しいタイムゾーンの新しい国またはタイムゾーンを変更する必要がある都市や州が属する既存の国に対応するため、タイムゾーン関連コマンドまたは電話機のロードを更新する必要がなくなりました。	
	Cisco Unified SIP IP 電話機向けページンググループサポート	paging-dn タグを指定し、ページング内線番号をダイヤルすることにより、音声登録プールまたは音声登録テンプレート構成モードで paging-dn コマンドを使用して paging-dn タグまたはページンググループに関連付けられた Cisco Unified SCCP IP Phone にページングできます。	Cisco Unified SIP IP 電話機向けページンググループサポート
	Cisco Unified SIP IP Phone のプログラム可能な回線キー	プログラム可能な回線キーとしてのソフトウェアのサポートが、Cisco Unified 6911、6921、6941、6945、6961、8941、および 8945 SIP IP Phone に追加されました。	プログラム可能な回線キー (PLK)
	Cisco Unified SIP IP Phone のシングルナンバー リーチ		Cisco Unified SIP IP Phone のシングルナンバー リーチ

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>Cisco Unified SIP IP Phoneの次のSNR機能がサポートされます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • EM 機能を有効または無効にします。 • 携帯電話でのコールを手動で回収します。 • モバイル PSTN 電話にコールを発信します。 • SNR 電話機が発信側であるか着信側であるかに関係なく、携帯電話にコールを発信します。 	
	Cisco Unified SIP IP Phoneの共有回線およびプレゼンスイベントに対する Unsolicited NOTIFY	Unsolicited NOTIFY メカニズムで、一括登録方式を使用する Cisco Unified SIP IP Phone 登録時のネットワークトラフィックを削減できます。	Cisco Unified SIP IP Phoneの共有回線およびプレゼンスイベントに対する Unsolicited NOTIFY
	Cisco Unified SCCP IP Phoneの仮想 SNR DN	仮想 SNR DN にコールを発信でき、SNR DN がどの電話機にも関連付けられていない場合でも、SNR 機能を起動できます。	Cisco Unified SCCP IP Phoneの仮想 SNR DN
	音声ハントグループの機能拡張	hunt-group statistics write-all コマンドを使用しようすると、すべての Ephone および音声ハントグループ通話統計をファイルに書き込むことができます。	ハントグループ

バージョン	機能名	機能説明	参照先
Cisco Unified Cisco Mobility Express 8.8			
	CTI CSTA プロトコルスイートの拡張機能	コンピュータベース CSTA クライアントアプリケーションからの Dial-via-office 機能に対応し、CSTA サービスおよびイベントのサポートが追加されました。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
	IP Phone ファームウェアおよび構成ファイル向け HFS ダウンロードサポート	HTTP File-Fetch Server (HFS) インフラストラクチャを使用した SIP および SCCP IP Phone のファームウェア、スクリプト、MIDlet、および構成ファイルのダウンロードがサポートされました。	IP Phone ファームウェアおよび構成ファイル向け HFS ダウンロードサポート
	Cisco Unified IP Phone 用の HTTPS プロビジョニング	import certificate コマンドを使用して IP Phone の CTL ファイルに IP Phone の信頼できる証明書をインポートすることを許可します。	外部サーバーの HTTPS サポート
	ローカリゼーションの機能拡張	Cisco Unified 3905 SIP および Cisco Unified 6945、8941、および 8945 SCCP IP Phone のローカリゼーションサポートが追加されました。	システム定義ロケール
	プログラム可能な回線キーの機能拡張	プログラム可能な回線キーとしてのソフトウェアキーのサポートが、Cisco Unified 6945、8941、および 8945 SCCP IP Phone に追加されました。	プログラム可能な回線キー (PLK)

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	リアルタイムトランスポートプロトコル通話情報表示拡張機能	show ephone rtp connections コマンドを使用して進行中の RTP 通話に関する情報を表示します。このコマンドの出力は、スニファを使用せずにパルスコード変調および Cisco Unified CME パケットをデバッグできるように基準を絞り込み、システムのすべての接続の概要を提供します。	リアルタイムトランスポートプロトコル通話情報表示拡張機能
	SIP インターコム	Cisco Unified CME システムに接続されている Cisco Unified SIP 電話機にインターコムサポートが追加されました。	SIP インターコム
	Cisco Unified 3905 SIP IP Phone のサポート	Cisco Unified CME システムに接続された SIP 電話機のサポートが追加されました。	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	Cisco Unified 6945、8941、および 8945 SCCP IP Phone のサポート	Cisco Unified CME システムに接続された SCCP 電話機のサポートが追加されました。	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
Cisco Unified CME 8.6			
8.6	SIP 電話機の一括登録のサポート	SIP 電話機の一括登録のサポートが追加されました。	SIP 電話機の一括登録のサポート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	不在着信/発信/受信 コールリストのディレ クトリエントリのクリ ア iPhone および iPod Touch ソフトフォンク ライアントのサポート	電話のコールログをク リアする機能が追加さ れました。iPhone およ び iPod Touch 用 SIP ク ライアントソフトウェア のサポートが追加さ れました。	ディレクトリエントリ のクリア Cisco Jabber のサポー ト
	未登録時コール転送の 機能拡張	音声登録 dn タグで call-forward b2bua unregistered コマンド を使用して SIP IP Phone の CFU 機能にサ ポートを追加します。	未登録 Call Forward
	SIP 電話機のエクステ ンションモビリティの サポート	エクステンションモビ リティに SIP 電話機の サポートが追加されま した。	SIP 電話機拡張用エク ステンション モビリ ティ
	トランスレーション ルール数の拡張	トランスレーション ルールテーブルのルー ル数が 1 テーブルあた り 15 から 100 に拡張 されました。	SIP 電話機のコール バック番号用変換ルー ルの定義
	SIP IP Phone のローカ リゼーションサポート	SIP IP Phone のローカ リゼーションサポート が追加されました。	Cisco Unified SIP IP Phone のローカリゼー ション サポート 複数のロケール SCCP 電話機のローカ リゼーションサポー トの構成 SIP 電話機での複数の ロケールの構成
	DTLS を使用する CUCME での SSL VPN サポート		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		拡張 SSL VPN サポートが追加されました。SSL VPN 接続を通じて、企業ネットワークの外部にある 7945、7965、7975 などの Cisco Unified SCCP IP Phone を Cisco Unified CME に登録できます。	DTLS による Cisco Unified Cisco Mobility Express での SSL VPN サポート VPNヘッドエンドとしての Cisco Unified Cisco Mobility Express で DTLS を使用した SSL VPN クライアントの構成例
	7926G Wireless SCCP IP Phone のサポート	7926G Wireless SCCP IP Phone のサポートが追加されました。	Unified Cisco Mobility Express、Unified SRST、Unified E-SRST、Unified Secure SRST の電話機能サポートガイド
	ビデオ会議およびトランスコーディング	オンボードのデジタルシグナルプロセッサリソース (PVDM3) を使用して、アドホックまたは Meet-Me ビデオ電話会議の開始を許可します。	トランスコーディングリソース
	Cisco Unified IP Phone 8961、9951、および 9971 でのビデオおよびカメラ サポート	IP Phone 8961、9951、および 9971 のビデオサポートが追加されました。	Cisco Unified IP Phones 8961、9951、および 9971 用の SIP エンドポイントビデオおよびカメラのサポート
Cisco Unified Cisco Mobility Express 8.5			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
8.5	カスタマイズされたボタンレイアウト	<p>ボタンレイアウト機能を使用して、電話機さまざまなボタンタイプの表示順をカスタマイズできます。ボタンレイアウト機能を使用すると、次のタイプのボタン表示をカスタマイズできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 回線ボタン • スピードダイヤルボタン • BLF スピードダイヤルボタン • 機能ボタン • サービスの URL ボタン 	<p>SCCP 電話機のボタンレイアウトの構成</p> <p>SIP 電話機のボタンレイアウトの構成</p>
	カスタマイズした電話機のユーザーインターフェイス サービス	<p>プログラム可能な回線キー (PLK) の url-button コマンドを使用して、個々のサービス項目をボタンに割り当てることによって、電話機のユーザーインターフェイスでエクステンションモビリティ、電話アプリケーション、およびシングルナンバーリーチ (SNR) など、個々のサービス項目の可用性をカスタマイズできます。</p>	カスタマイズした電話機のユーザーインターフェイス サービス
	E.164 の機能拡張		E.164 の機能拡張

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		電話番号を +E.164 電話番号形式で表示できます。E.164 は国際電気通信連合 (ITU-T) の勧告で、PSTN およびその他のデータネットワークで使用される国際公衆電気通信番号計画を定義します。	
	音声ハントグループ制限の強化	音声ハントグループで call forward noan コマンドが構成されている場合に、音声ハントグループメンバのタイムアウト値、および call forward no answer タイマーを無視できます。	通話対応機能の構成
	Feature Policy ソフトキー制御	機能ポリシーテンプレートを使用して、Cisco Unified SIP IP Phone 8961、9951、および 9971 でソフトキーを制御できます。Feature Policy テンプレートを使用すると、Cisco Unified SIP IP Phones 8961、9951、9971 で機能ソフトキーのリストを有効化および無効化できます。	Feature Policy ソフトキー制御
	強制承認コード		強制承認コード

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>強制承認コード (FAC) 機能を通じてコールアクセスおよびコールアカウントリングを管理できます。FAC機能では特定の発信者が発信するコールのタイプを規制し、コールを発信する前に、電話機で有効な承認コードを入力することを発信者に強制します。FACを使用すると、フリーダイヤルではない番号にダイヤルした発信者や長距離電話を追跡できます。また、アカウントリングおよび請求の目的で追跡する場合もあります。</p>	
	SIP 電話機の即転送	<p>ボイスメッセージングシステムに、にコールをすぐに転送できます。音声メッセージングシステム (Cisco Unity Express または Cisco Unity) が搭載された 7940、7040G、7960 G、7945、7965、7975、8961、9951、9971 などの Cisco Unified SIP IP Phone で iDivert ソフトキーを押すと、通話を音声メッセージングシステムに転送できます。</p>	<p>SIP 電話機の Immediate Divert (iDivert) ソフトキーの構成</p>
	SIP-SIP トランク コールのメディア フローアラウンドのサポート		<p>SIP トランクでのメディアフローモードの有効化</p>

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		メディア フロー アラウンド機能によって Cisco Unified CME での RTP の終了および再発信の必要がなくなり、メディア切り替えの遅延が減少し、これによって Cisco Unified CME SIP トランクのためのコール処理のキャパシティが向上しました。	
	SIP IP Phone および SCCP IP Phone に対するオーバーラップダイヤルのサポート	SCCP IP Phone および SIP IP Phone の 7942、7945、7962、7965、7970、7971、7975 など でオーバーラップダイヤルができます。	SCCP IP 電話機のオーバーラップダイヤルの構成例
	パーク モニタリング	パーク中のコールが取得または破棄されるまでコールをパークし、パーク中のコールのステータスをモニタリングすることができます。Cisco Unified SIP IP Phone 8961、9951、または 9971 は、 park ソフトキーを使用して、通話をパークし、[パーク モニタリング (park monitoring)]機能は、パークされた通話の状態をモニタリングします。	パーク モニタリング
	BLF スピードダイヤルのための電話機ユーザインターフェイス		BLF スピードダイヤルメニューの有効化

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>エクステンションモビリティ (EM) ユーザーが [サービス (Services)]機能ボタンを使用して電話機で直接 IP ベースの 話中ランプフィールド (BLF) スピードダイヤル設定を構成できるようにします。BLF スピードダイヤル設定は、[サービス (Services)]ボタンで使用できるメニューを使用して、電話機で追加または修正 (変更または削除) されます。</p>	
	プログラム可能な回線キー (PLK)	<p>電話機の回線キーにある機能ボタンまたは URL サービスボタンをプログラムできるようにします。回線キーは、回線ボタン、スピードダイヤル、BLF スピードダイヤル、機能ボタン、および URL ボタンとして設定できます。</p>	プログラム可能な回線キー (PLK)
	SNR の機能強化		SCCP 電話機のシングルナンバーリーチ拡張の構成

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>Cisco Unified CME に、拡張されたシングルナンバーリーチ機能が追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ハードウェア会議 • 通話パーク、コールピックアップ、およびコール取得 • 呼び出し開始タイマー • 携帯電話で応答後の SNR 電話の呼び出し停止 	
	SCCP IP Phone での SSL VPN クライアントのサポート	7945、7965、7975 などの SCCP IP Phone で Secure Sockets Layer (SSL) バーチャルプライベートネットワーク (VPN) が可能です。	SCCP IP 電話機用 SSL VPN クライアント
	Cisco Unified CME 用の XML API	eXtensible Markup Language (XML) アプリケーションプログラミングインターフェイス (API) のサポートが追加されました。	Cisco Unified CME 用の XML API
Cisco Unified Cisco Mobility Express 8.1			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
8.1	電話ハッカーの侵入阻止	Cisco Unified CME で電話ハッカーの侵入阻止を有効にして、権限のないユーザによる電話ハッカーの侵入の可能性から Cisco Unified CME システムを保護できます。	電話ハッカーの侵入阻止
	SIP 電話機設定の機能拡張	SIP 電話機の登録プロセスの確認、グローバル登録パラメータの削除、Cisco Unified CME への登録を試行して失敗した電話に関する詳細の表示ができます。	Cisco Unified Cisco Mobility Express コマンド : show presence global through subnet。
	Cisco Unified 6901 および 6911 SCCP IP Phone のサポート	新しい SCCP IP Phone 6901 および 6911 のサポートが追加されました。	サポートされている電話機タイプの Ephone-Type パラメータ
Cisco Unified CME 8.0(1)			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
8.0	通話中着信のキャンセル	SCCP 電話機ユーザが、自分が発信したコールのコール待機を無効にできます。	通話対応機能
	CTI CSTA プロトコルスイート	Microsoft Office Communicator (MOC) クライアントなど、コンピュータ ベースの CSTA クライアントアプリケーションによって Cisco Unified CME システムのモニタおよび制御を行い、Cisco Unified CME に登録されている SCCP テレフォニーデバイスをプログラマ的に制御できます。	CTI CSTA プロトコルスイートの廃止
	SCCP エンドポイントの IPv6 サポート	SCCP 電話機の IPv6 サポートが追加されました。SCCP 電話機は、IPv4 のみまたは IPv4 と IPv6 の両方（デュアルスタック）をサポートする任意の SCCP デバイスをサポートし、これらと対話できます。	IPv4、IPv6 またはデュアルスタックモードでの IP Phone の構成
	論理パーティションニング制限クラス (LPCOR)	Cisco Unified CME に登録されている IP Phone またはアナログ電話機の単一のディレクトリ番号で、Telecom Regulatory Authority of India (TRAI) 規則で指定されている制限に従い、PSTN コールと VoIP コールの両方に接続できます。	コール制約規制
	MLPP の機能拡張		MLPP の構成

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>Cisco Unified CME に、以下を含む拡張された Multilevel Priority and Preemption (MLPP) 機能が追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 隔離されたコード (ICA)、許可されない優先順位レベル (UPA)、C2 機能の損失 (LOC2)、および空のコード (VCA) に対する追加の MLPP 通知 • Defense Switched Network (DSN) および Defense Red Switched Network (DRSN) 用の複数のサービスドメイン • ダイヤル形式でのコードおよびサービス デジットのルーティング • アナログ FXS ポートでの、3 者間会議、コールピックアップ、コール待機のキャンセルなど、補足サービスのサポート 	
	保留音の拡張機能	さまざまなメディアソースによる保留音のサポートが追加されました。	異なるメディアソースをサポートする保留音 (MOH) グループの構成
	セキュアな IP Phone (IP-STE) のサポート	セキュアな IP Phone (IP-STE) のサポートが追加されました。	インターネットプロトコル - 安全な電話機器のサポート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
Cisco Unified Cisco Mobility Express 7.1			
7.1	Cisco VG202、VG204、およびVG224の自動構成	Cisco VG202、VG204、およびVG224 Analog Phone Gatewayを Cisco Unified CMEから自動的に設定できます。	
	SIP 電話機の割り込みと C 割り込み	電話機ユーザが SIP 共有回線のディレクトリ番号のコールに参加できます。	割り込みとプライバシー
	DND、通話パーク、ページング、および会議での Ephone-DNs の BLF モニタリング	DND 対応になるディレクトリ番号、または通話パークスロット、ページング番号、または会議番号として設定されたディレクトリ番号用の話中ランプフィールド (BLF) インジケータが提供されました。	プレゼンス サービス
	デバイスの BLF モニタリング	デバイスベースの BLF モニタリングがサポートされ、ウォッチャが電話機の回線だけではなく、電話機のステータスもモニタできます。	プレゼンス サービス
	SIP 電話機のビジートリガーおよびチャンネルハントストップ	着信コールによる電話機のオーバーロードを防止するために、SIP 電話機のディレクトリ番号に対するビジートリガーおよびチャンネルハントストップが提供されました。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	通話パークの機能拡張	SIP 電話機に通話パーク機能が追加され、ダイレクト通話パーク機能が拡張されました。	
	コールピックアップの機能拡張	SIP 電話機に [通話ピックアップ (Call Pickup)] 機能が追加されたので、ユーザーは GPickUp ソフトキーを使用して直接通話ピックアップを実行できます。	通話対応機能
	SIP 電話機の DND の機能拡張	DND の動作が変更され、SIP 電話機が呼び出し音を鳴らす代わりに着信コールを視覚的に示すアラートを点滅させ、必要な場合は応答できます。	サイレント
	DSCP	Cisco Unified IP Phone で、DiffServ コードポイント (DSCP) パケットマーキングがサポートされました。	
	SIP 電話機のプライバシー	他のユーザがコール情報を表示したり、SIP 共有回線のディレクトリ番号のコールに介入したりできないように、電話機ユーザがブロックできます。	割り込みとプライバシー
	共有回線のディレクトリ番号	SIP 電話機に共有回線のディレクトリ番号が追加されました。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	シングルナンバーリーチ (SNR)	ユーザが自分のデスクトップ IP Phone または リモート送信先 (携帯電話など) から着信コールに応答できます。	シングルナンバーリーチの設定
	SCCP エンドポイントの SIP トランク ビデオサポート	SIP トランクで接続された異なる Cisco Unified CME ルータにまたがる SCCP エンドポイント間で、ビデオコールがサポートされました。ビデオコールでは、H.264 コーデックがサポートされます。	ビデオサポート
	ウィスパーインターコム	着信側がビジーかアイドルかに関係なく、発信側から着信側への一方音声パスが提供されます。着信側の電話機は、自動的にスピーカーフォンモードで応答します。	インターコム回線
Cisco Unified Cisco Mobility Express 7.0(1)			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
7.0(1)	(注) Cisco Unified CME 7.0 には、Cisco Unified Communications のバージョンに合わせて番号が再割り当てされた Cisco Unified CME 4.3 と同じ機能が含まれます。		システムレベルパラメータの構成 SCCP 電話機ファームウェアのアップグレードまたはダウングレード
	Cisco Unified Cisco Mobility Express の使いやすさの向上	<p>cnf ロケーションがルータフラッシュメモリまたはルータスロット0メモリの場合、強化された load コマンドを使用して TFTP バインディングを自動作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • すべての SCCP IP Phone に対して 1 つの手順をサポートするロケールインストーラが導入されました。 • ローカライゼーションに必要な TFTP エイリアスを自動作成します。 • Cisco Unified CME 7.0 以前のバージョンのコンフィギュレーション方式との下位互換性が提供されます。 	
	Cisco Unified Cisco Mobility Express TAPI 拡張機能	ステータスがフリーズになっているか、同期されていない TAPI セッションとの関連付けを解除し、再確立する Cisco IOS コマンドが導入されました。	Cisco Unified IP Phone のリセットと再起動
	Cisco Unity Express AXL の機能拡張		音声メール統合

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		Cisco Unified CME と Cisco Unity Express のパスワードが自動的に同期されます。	
	Cisco Unified IP Phone	<p>SCCP サポートを Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 サポート対象ファームウェア、プラットフォーム、メモリ、音声製品の電話機タイプに追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified Wireless IP Phone 7925 	Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 対応ファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	Cisco Unified Cisco Mobility Express の VRF サポート	Cisco Unified Cisco Mobility Express で、VRF を介した会議、トランスコード、RSVP コンポーネントのサポートが追加されました。また、データ VRF リソースにあるソフトウェアと TAPI クライアントが VRF 音声ゲートウェイにある電話機と通信できるようになりました。	VRF サポートの構成
Cisco Unified Cisco Mobility Express 7.0/4.3			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
7.0/4.3	SRST フォールバックモードでのディレクトリ番号の自動プロビジョニング	SRST フォールバックモードの Cisco Unified Cisco Mobility Express が ephone 構成から自動的に「学習」した ephone-dn の octo-line またはデュアル回線ディレクトリ番号を作成するかどうかを指定できます。	SRST フォールバックモード
	割り込み	電話機ユーザーが、cBarge ソフトキーを押し、通話をアドホック会議に変換することで、共有 octo-line ディレクトリ番号の通話に参加できます。	割り込みとプライバシーの構成
	コール転送取消	転送先が応答しない場合、転送したコールを、転送を開始した電話機に戻すことができます。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco 3200 シリーズ モバイル アクセス ルータ	Cisco 3200 シリーズ モバイル アクセス ルータでの Cisco Unified CME のサポートが追加されました。	
	Cisco Unified IP Phone	<p>次の電話機タイプに SCCP サポートを追加しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP Phone 7915 Expansion Module • Cisco Unified IP Phone 7916 Expansion Module • Cisco Unified IP Conference Station 7937 • Nokia E61 <p>次の電話タイプの SIP サポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP Phone 7942G および 7945G • Cisco Unified IP Phone 7962G および 7965G • Cisco Unified IP Phone 7975G 	Cisco Unified Communications Manager Express 7.0/4.3 対応 ファームウェア、プラットフォーム、メモリ、および音声製品
	コンサルティブ転送の機能拡張		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>コンサルタティブコール転送の番号収集プロセスが変更されました。電話機ユーザーが相談転送のために Transfer ソフトキーを押すと、新しい相談通話レグが作成され、ダイヤルした転送先番号の番号が転送パターンと一致して相談通話がアラート状態になるまで、Transfer ソフトキーが非表示になります。</p>	
	ディレクトリ検索の機能拡張	[ディレクトリ検索 (directory search)]機能を使用したときに検索結果リストに表示できるエントリの数が増えました。	ディレクトリサービス
	エクステンションモバイルの拡張機能		エクステンションモバイル

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>次のサポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自動ログアウト。 次のものなど。 <ul style="list-style-type: none"> • すべての EM ユーザを自動的にログアウトするため、設定可能な時刻タイマー。 • アイドル状態の EM 電話機から単一ユーザをログアウトする設定可能なアイドル時間タイマー。 • ユーザが EM からログアウトするときの電話履歴の自動クリア。 	
	電話タイプの設定	Cisco IOS ソフトウェアをアップグレードせずに、構成に新しい電話タイプを動的に追加できます。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ライブレコード	Cisco Unity Express がボイスメールシステムの場合に、IP Phone ユーザが電話の会話を録音できます。	音声メール統合
	ephone の最大数	max-ephones コマンドを使用して、Cisco Unified Cisco Mobility Express に登録できる SCCP 電話機最大数を設定します。構成できる数に制限はありません。この機能拡張によって、設定できる電話機の最大数も 1000 に拡大されました。	
	オクトラインディレクトリ番号	電話機の単一のボタンで最大 8 つのアクティブコール（着信と発信の両方）をサポートするオクトラインディレクトリ番号が追加されました。デュアルラインディレクトリ番号とは異なり、オクトラインディレクトリ番号では、ディレクトリ番号を共有する他の電話機とチャンネルを分け合うことができます。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	プライバシー	他のユーザがコール情報を表示したり、共有オクトラインディレクトリ番号のコールに介入したりできないように、電話機ユーザがブロックできます。	割り込みとプライバシーの構成
	Push-to-Talk	Cisco Unified CME で、機能をサポートする外部サーバを必要としない One-Way Push-to-Talk (PTT) のサポートが追加されました。PTTは、親指ボタン付きの Cisco Unified Wireless IP Phone で、バージョン 1.0.4 以降のファームウェアでサポートされます。	Cisco Unified SCCP ワイヤレス IP 電話の一方向 Push-to-Talk の構成
	スピードダイヤル/ファストダイヤル電話ユーザインターフェイス	IP Phone ユーザが、電話機から直接、自分のスピードダイヤルおよびファストダイヤルを設定できます。エクステンションモビリティユーザは、ログイン後に自分のユーザープロファイルでスピードダイヤル設定を追加または変更できます。	短縮ダイヤル
	音声メールに転送	電話機ユーザが、TrnsfVM ソフトキーを押すことで、音声メール内線番号に通話を直接転送できます。	音声メール統合
	音声ハントグループの機能拡張		通話対応機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>次の音声ハントグループ機能がサポートされました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • パラレル音声ハントグループ (ブラストハントグループ) へのコール自動転送。 • 音声ハントグループへのコール転送。 • 音声ハントグループのメンバは、SCCP 電話機、FXS アナログ電話、DS0 グループ、PRI グループ、SIP 電話機、または SIP トランクが可能です。 	
Cisco Unified Cisco Mobility Express 4.2(1)			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
4.2(1)	コールブロッキングの機能拡張	IP Phone および PSTN トランク回線で、選択的コールブロッキングのサポートが追加されました。	コールブロッキング
	Extension Assigner の同期	設定の変更をバックアップシステムと自動的に同期する機能がサポートされました。	Extension Assigner を使用した電話機構成の作成
	Cisco Unified CME GUI でのエクステンションモビリティ電話機ユーザのサポート	電話機ユーザが EM プロファイルの名前とパスワードを使用して、Cisco Unified CME GUI にログインし、EM 電話の個人のスピードダイヤルを設定できます。GUI の EM オプションは、システム管理者またはカスタマー管理者のログイン画面からはアクセスできません。	Unified Cisco Mobility Express グラフィカルユーザーインターフェイス廃止
Cisco Unified Cisco Mobility Express 4.2			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
4.2	Enhanced 911 サービス	<ul style="list-style-type: none"> • ERLをゾーンに割り当てることで、発信者から最も近い PSAP にルーティングできます。 • デフォルト ELIN、コールバック用に指定された番号、最終発信者テーブルの有効時間、および緊急コールの syslog メッセージを定義して、E911 サービスをカスタマイズできます。 • 名前およびアドレスが含まれるように、E911 位置情報を拡張します。 • テンプレートを使用して、電話のグループに ERL を割り当てます。 • 永続的なコール詳細レコードが追加されました。 	Enhanced 911 サービス
	エクステンションモビリティ	エクステンションモビリティが有効になっている、任意のローカル Cisco Unified IP Phone にユーザがログインできるようにすることで、電話機のモビリティという利点をエンドユーザに提供します。	エクステンションモビリティ

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified Contact Center Express (Cisco UCCX) との相互運用性	Cisco Unified IP IVR、拡張コール処理、デバイスおよびコールモニタリング、複数のコールセンターエージェントへの不在コール転送および基本的なエクステンション モビリティなど、Cisco Unified CME と、Cisco Customer Response Solutions (CRS) 5.0 以降のバージョンと Cisco Unified Contact Center Express (Unified CCX) の組み合わせのと間の相互運用が可能になりました。	Cisco Unified CCX との相互運用性

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified Communications Manager Express でのメディア暗号化 (SRTP)	<p>次の、セキュアな音声コール機能が提供されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> Secure Real-Time Transport Protocol (SRTP) および H.323 プロトコルを使用した、Cisco Unified CME ネットワークでのセキュア コール制御シグナリング およびメディア ストリーム。 H.323 トランクを使用した Cisco Unified CME ネットワークのセキュア補足サービス。 セキュアな Cisco VG224 Analog Phone Gateway エンドポイント。 	セキュリティ
Cisco Unified CME 4.1			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
4.1	すべてのコールの転送の同期	ユーザーが SIP 電話機で CfdwAll ソフトキーを使用して不在転送を有効にすると、サービスの Uniform Resource Identifier (URI) が Cisco Unified Cisco Mobility Express に送信されます。Cisco Unified Cisco Mobility Express で [不在転送 (Call Forward All)] が構成されると、構成が SIP 電話機に送信され、[不在転送 (Call Forward All)] が有効になったことを示すために CfdwAll ソフトキーが更新されます。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	Cisco Unified IP Phone	<p>次の電話機の SCCP サポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP Phone 7921G • Cisco Unified IP Phone 7942G および 7945G • Cisco Unified IP Phone 7962G および 7965G • Cisco Unified IP Phone 7975G <p>次の電話機の SIP サポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP Phone 3911 • Cisco Unified IP Phone 3951 • Cisco Unified IP 電話 7911G • Cisco Unified IP Phone 7941G および 7941G-GE • Cisco Unified IP Phone 7961G および 7961G-GE • Cisco Unified IP Phone 7970G および 7971G-GE <p>これらの電話機での追加設定は必要ありません。適切な Cisco IOS コマンドでサポートされます。</p>	<p>Cisco Unified Cisco Mobility Express 4.1 対応ファームウェア、プラットフォーム、メモリおよび音声製品</p>

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ディレクトリサービス	SIP 電話機のローカルディレクトリ機能およびローカル短縮ダイヤル機能がサポートされました。	ディレクトリサービス
	コール自動転送およびコール転送の SIP 補足サービスの無効化	<p>接続先ゲートウェイが補足サービスをサポートしていない場合に、Call Transfer のための REFER メッセージおよび Call Forward のためのリダイレクト応答が Cisco Unified Cisco Mobility Express から送信されないようにすることができます。</p> <p>すべてのエンドポイントが SCCP を使用している場合、またはすべてのエンドポイントが SIP を使用している場合に、補足サービスの無効化がサポートされます。</p>	
	SRST フォールバックモードの Cisco Unified CME の Enhanced 911 サービス	911 をダイヤルした発信者が正しい場所にルーティングされるようになりました。	Enhanced 911 サービス
	KPML	Key Press Markup Language (KPML) で SIP 電話機ユーザーの Cisco Unified Cisco Mobility Express への入力を桁単位でレポートできます。これは、ダイヤルされた番号を収集しながら、接続先パターンをダイヤルピアと照合することで、パターン認識を実行するものです。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	マルチパーティ会議の機能拡張	次の拡張機能があります。 <ul style="list-style-type: none"> 拡張されたアドホック会議は、ハードウェアベースで、4人以上が参加できます。 ミーミー会議は、ミーミー会議番号をダイヤルした3人以上で構成されます。 	会議
	ネットワーク タイム プロトコル	Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータに登録されている SIP 電話機が、Network Time Protocol (NTP) サーバー (クロックプライマリ) と同期できます。	ネットワークパラメータ
	Out-of-Dialog REFER	リモートアプリケーションが、Out-Of-Dialog REFER (OOD-R) メッセージを Cisco Unified CME に送信することで、初期 INVITE なしでコールを確立できます。REFER メッセージが送信された後、コールセットアップの残りの部分はアプリケーションから独立し、メディアアストリームはアプリケーションを通過しなくなります。	ネットワークパラメータ
	BLF ステータスを使用したプレゼンス		プレゼンス サービス

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		プレゼンスが、不在履歴、発信履歴、着信履歴に関するスピードダイヤル ボタンおよびディレクトリ コールリストの BLF 通知機能をサポートできます。BLF スピードダイヤル機能と BLF コールリスト機能をサポートする SIP 電話機と SCCP 電話機は、社内および社外のディレクトリ番号のステータス通知を登録できます。	
	電話機の再起動	restart コマンドを使用すると、SIP 電話機を簡単にリセットできます。電話機は更新された設定情報を取得するため TFTP サーバに接続し、再登録は DHCP サーバに接続しないで行います。	Cisco Unified IP Phone のリセットと再起動
	セッション転送	Cisco Unified CME に接続されているサポート対象 SIP 電話機で、TCP を転送プロトコルとして使用できます。以前は、UDP のみがサポートされていました。	
	SIP ダイヤルプラン		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		ダイヤルプランを使用してユーザ入力が収集されるため、SIP 電話機がローカル番号収集を実行し、ダイヤルパターンを認識できません。パターンが認識された後、SIP 電話機は INVITE メッセージを Cisco Unified CME に送信し、コールを開始します。	
	ソフトキー	通話状態が接続済み、保留、アイドル、捕捉のときに、個別の SIP 電話機に表示されるソフトキーの表示および順序をカスタマイズできます。	ソフトキーのカスタマイズ
	変換ルール	Cisco Unified CME システムの SIP 電話機が、SCCP を実行している電話機と似た機能で変換ルールをサポートできます。変換ルールは、SIP 電話機のディレクトリ番号への着信コールに適用できます。	ダイヤルプラン
Cisco Unified CME 4.0(3)			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
4.0(3)	AMWI	Cisco Unified IP Phone 7911 および Cisco Unified IP Phone 7931G が、外部の音声メッセージングシステムからの AMWI (Audible Message Line Indicator) および視覚的な MWI 通知を受信するように設定できます。	音声メール統合
	Cisco Unified IP Phone	次の電話機のサポートが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP 電話 7906G • Cisco Unified IP Phone 7931G 	Cisco Unified Cisco Mobility Express 4.0(3) 対応ファームウェア、プラットフォーム、メモリおよび音声製品
	DSS	コールが接続ステータスのときに、電話ユーザがスピードダイヤル回線ボタンを1回押すことで着信コールを転送できる、DSS (Direct Station Select) 機能が導入されました。この機能は、スピードダイヤル用のモニタ回線ボタンまたはスピードダイヤル回線ボタンが設定されている、すべての電話機でサポートされます。	短縮ダイヤル
	Extension Assigner		Extension Assigner を使用した電話機構成の作成

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		Cisco Unified CME への管理アクセス権がなくても、インストール技術者が内線番号を電話機に割り当てることができます。通常は、新しい電話機のインストール時、または故障した電話機の交換時に行われます。	
	FAX リレー	SCCP 拡張機能が導入され、Cisco ファクスリレーおよびスーパー G3 (SG3) から G3 へのファクスリレーのサポートが追加されました。この機能によって、2 台の SG3 ファクス機間でのファクスストリームを G3 速度 (14.4 kbps 未満) に下げるネゴシエートが可能になり、SG3 ファクス機がファクスリレーで G3 ファクス機と相互運用できるようになります。	FAX リレーの構成
Cisco Unified CME 4.0(1)			

バージョン	機能名	機能説明	参照先
4.0(1)	コール自動転送	<p>夜間サービス中の自動コール転送 – 夜間サービスが有効な時間、指定した番号に自動的に転送されるように ephone-dn (内線) を指定できます。</p> <p>国内通話の Call Forward ブロック – 別のCisco Unified Cisco Mobility Express ephone からの国内 (内部) 通話を転送しないようにします。その状態でも、社外コールは ephone-dn の設定で指定されているとおりに転送されます。</p> <p>選択的 Call Forward – 特定の ephone-dn に対して発信者がダイヤルした番号 (プライマリ番号、セカンダリ番号、またはダイヤルプランパターンを使用して拡張されたこれらの番号のいずれか) に基づいて、ビジーまたは無応答 ephone-dn の Call Forward を選択的に適用できます。</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	通話パーク	<p>ephone ごとの通話パークのブロック — 通話パークスロットで通話がパークされないように、ephoneを個別にブロックできます。</p> <p>通話パークリダイレクト — 通話パークおよびパークされた通話のピックアップに、H.450 または SIP Refer 方式の Call Forward または Call Transfer を使用するように指定できます。</p> <p>専用通話パークスロット — 各 ephone に、プライベートな通話パークスロットを構成できます。</p> <p>モニタされているピックアップスロットのパークされた通話の直接ピックアップ — 和呂当てられているモニタボタンを押して、モニタされている通話パークスロットでパークされている通話をピックアップします。</p>	
	コールピックアップ		通話対応機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		直接通話ピックアップの無効化ルー no service directed-pickup コマンドで、直接通話ピックアップがグローバルに無効化され、PickUp ソフトキーのアクションが、直接通話ピックアップからローカルグループピックアップの呼び出しに変更されます。	
	Call Transfer		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>Call transfer ブロッキング — Cisco Unified Cisco Mobility Express 外の電話機への通話転送がグローバル有効化されている場合、個別の ephone への通話転送をブロックできます。</p> <p>Call Transfer 接続先桁数の制限 — Cisco Unified Cisco Mobility Express システム外の電話機への通話転送がグローバルに有効化されているときに、通話転送時にダイヤルできる桁数を制限できます。</p> <p>transfer-system コマンド — コマンドデフォルトが blind キーワードから full-consult キーワードに変更され、H.450.2 相談転送がデフォルトメソッドになりました。</p> <p>QSIG 補足サービスサポート — H.450 補足サービス機能によって、Cisco Unified Cisco Mobility Express 電話機が QSIG を使用して PBX 電話と相互動作作用できます。IP Phone は、適切な MWI 通知によって PBX メッセージセンターを使用できます。</p>	
	Cisco Unified IP Phone		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>次の電話機のサポートが追加されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified IP 電話 7911G • Cisco Unified IP Phone 7941G および 7941G-GE • Cisco Unified IP Phone 7961G および 7961G-GE <p>これらの電話機での追加設定は必要ありません。適切な Cisco IOS コマンドでサポートされます。</p>	<p>『Cisco Unified CME 4.0 Supported Firmware, Platforms, Memory, And Voice Products』</p>
	会議	<p>最後の参加者のドロップまたは接続済み参加者の維持 – 新しいオプションによって、会議に参加した最後の参加者を会議からドロップできるかどうか、および、会議を開始した参加者が会議から抜けた後で残った2人の参加者を接続したままにするかどうかを指定します。</p> <p>会議ディスプレイの改善 – 3者間会議に接続されている Cisco Unified IP Phone に [会議 (Conference)] と表示されるようになりました。特別な設定は不要です。</p>	<p>会議</p>

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	機能アクセスコード	機能アクセスコード (FAC) のサポート—アナログ電話で使用されるものと同じ FAC を IP Phone で有効にできます。さらに、標準の FAC をカスタマイズしたり、FAC と、機能をアクティブにするために必要な追加の番号を簡単にダイヤルできるようにエイリアスを作成したりできます。	機能アクセスコード
	ヘッドセット自動応答	ヘッドセット自動応答—電話機のヘッドセットキーがアクティブの場合、ヘッドセット自動応答に指定されている電話機の回線は、電話機ユーザーに着信通話を通知するアラート音を再生した後で自動的に着信通話を接続します。この機能は、Cisco Unified IP Phone 7940G、7960G、7970G、および 7971G-GE で使用できます。	ヘッドセット自動応答

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ハント グループ		通話対応機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>エージェントのステータス制御 – ハントグループエージェントは、HLog ソフトキーを使用して、電話機を応答不可状態にして一時的にハントグループ通話の受信を保留できます。新しい FAC では、ステータスを受信可と受信不可の間で切り替えることができます。</p> <p>自動エージェント応答不可状態 – ハントグループエージェントを応答不可状態にする基準（以前は自動ログアウトと呼ばれていました）が変更されました。エージェントが auto logout コマンドで指定された一定回数、連続してハントグループ通話に応答しない場合、エージェントの ephone-dn は応答不可ステータス（ログアウト）になり、以降のハントグループ通話を受信しません。</p> <p>通話保留の統計情報 – 通話が保留状態になっている時間の長さを記述する新しいフィールドが、Cisco Unified Cisco Mobility Express B-ACD アプリケーションへの統計レポートに設けられています。Cisco Unified Cisco Mobility Express B-ACD および Tel 通話処理ア</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>アプリケーションで show ephone-hunt statistics コマンドと hunt-group report url コマンドを設定します。</p> <p>動的なハントグループメンバーシップ — ハントグループにワイルドカードスロットが構成され、エージェントの ephone-dn がハントグループへの参加を許可されている場合、エージェントは、標準またはカスタム FAC を使用してハントグループへの参加またはハントグループからの退出ができます。</p> <p>hops コマンドのデフォルトの変更 — ハントグループで許可されるホップの最大数が、動的に変更されるメンバー数を反映するように自動的に調整されます。</p> <p>ephone ハントグループ情報のディスプレイ機能拡張 — 構成の出力に情報を提供し、ハントグループ通話の呼び出しまたは応答があったとき、またはすべてのハントグループメンバがログアウトしたときに IP Phone に表示されるテキスト文字列を追加できます。</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		連続する ephone ハントグループでのローカル Call Forward の制約 ー 連続する ephone ハントグループで、ハントグループへの国内（社内）通話がハントグループ内の最初の ephone-dn を超えて転送されないようにできます。	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ハント グループ		通話対応機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>最長アイドルハントグループの改善 — from-ring コマンドは、通話がエージェントを呼び出したとき、およびエージェントが通話に応答したときにオンフックのタイムスタンプを更新するように指定します。</p> <p>エージェントの最大数 — ハントグループごとのエージェントの最大数が、10 から 20 に拡張されました。特別な設定は不要です。</p> <p>ハントグループの最大数 — Cisco Unified Cisco Mobility Express システムごとのハントグループの最大数が 10 から 100 に引き上げられました。特別な設定は不要です。</p> <p>無応答タイムアウトの拡張 — ephone ハントグループの無応答タイムアウトをリストの ephone-dn ごとに、個別に設定できます。最大累積無応答タイムアウトも設定できます。</p> <p>アイドルまたはオンフックの電話機への通話プレゼンテーションの制限 — ハントグループ通話のプレゼンテーションを、アイドルまたはオンフック状態の電話機のハントグループメンバに制限できます。この機能拡張</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>では、ハントグループコールのプレゼンテーションを制限するときに、電話機のすべての回線（ハントグループのメンバと非メンバの両方）が考慮されます。</p> <p>通話パーク後の ephone ハントグループのセカンダリ送信先へのリターン – ハントグループエージェントによってパークされた通話をハントグループの別のエン트리ポイントに戻すことができます。</p> <p>ephone ハントグループ無応答時の転送元へのリターン – ハントグループに転送され、応答されなかった通話を、音声メールまたは別の最終的な宛先に送信するのではなく、その通話をハントグループに転送した参加者に戻すことができます。</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ローカリゼーション	<p>複数のユーザーロケールおよびネットワークロケール – 最大5のユーザーおよびネットワークロケールがサポートされます。</p> <p>ユーザー定義のユーザーロケールおよびネットワークロケール – サポート対象電話機にユーザー定義のロケールを追加できます。</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	保留音	<p>社内コールの保留音 (MOH) – 社内発信者 (同じ Cisco Unified Cisco Mobility Express システムの内線間の通話を発信したユーザー) が保留または転送されたときに、音楽が聞こえます。 multicast moh コマンドを使用して、電話機があるサブネットへのパケットのフローを有効にする必要があります。</p> <p>アナログ音声ゲートウェイまたは WAN (リモート内線) を通じて接続されている内線では、社内コールで MOH は再生されません。</p> <p>ephone または ephone-template 構成モードで no multicast-moh コマンドを使用して、電話機ごとにマルチキャスト MOH を無効化する機能が導入されました。</p>	保留音

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	オーバーレイ ephone-dn		通話対応機能

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>オーバーレイ ephone-dns — ephone ボタンごとのオーバーレイ ephone-dn の最大数が 10 から 25 に拡大されました。特別な設定は不要です。</p> <p>オーバーレイ ephone-dn 通話中着信ディスプレイ — Cisco IP Phone 7940G、7941G、7941G-GE、7960G、7961G、7961G-GE、7970G、および 7971G-GE で、通話中着信が構成されているオーバーレイ ephone-dn に対して表示できる待機中の通話数が 6 に拡張されました。</p> <p>button コマンドと c キーワードを使用して、電話機にオーバーレイ ephone-dn を構成する必要があります。</p> <p>オーバーレイ ephone-dn 通話を別のボタンにオーバーフロー — 1 個以上のボタンを、オーバーレイ ephone-dn がある Cisco Unified IP Phone と同じ電話機の別のボタンの拡張（オーバーフロー）ボタンとして機能するように指定できます。進行中の通話でビジー状態のオーバーレイボタンへの通話は、次に利用可能な拡張ボタンにロール</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		オーバーされます。	
	電話サポート	<p>Cisco IP Communicator は、ソフトウェアベースのアプリケーションで、ユーザーのコンピュータのモニターに、カラー画面、キーパッド、機能ボタン、ソフトキーを備えたグラフィカルなディスプレイベースの IP Phone として表示されます。Cisco Unified CME は、Cisco IP Communicator 2.0 以降のバージョンをサポートしています。</p> <p>リモートテレワーカー電話機 – テレワーカーは、リモート電話機を WAN 経由で Cisco Unified Cisco Mobility Express に接続でき、直接サポートされます。</p>	
	着信音	固有着信音 – 社内、社外、機能通話を区別するように、内線の着信音パターンを設定できます。	呼び出し音
	セキュリティ	Cisco Unified Cisco Mobility Express 電話認証 は、Cisco Unified Cisco Mobility Express と IP Phone の間でセキュアな Skinny Client Control Protocol (SCCP) シグナリングを提供するセキュリティインフラストラクチャです。	セキュリティ

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	ソフトキー	<p>機能のブロッカー – CFwdAll、Confrn、GpickUp、Park、PickUp、Transfer の各ソフトキーに関連付けられている機能を、ephone ごとに個別にブロックできます。ソフトキーは削除されませんが、機能しません。</p> <p>保留状態のソフトキー制御 – 通話保留中に使用できるソフトキーが変更されました。</p> <p>NewCall および Resume ソフトキーは通常、電話機で通話が保留中の時に使用できますが、これらのソフトキーを削除するには、電話機にテンプレートを適用します。</p>	ソフトキーのカスタマイズ
	スピードダイヤル	<p>スピードダイヤル番号の一括ロード – スピードダイヤル番号のリストが記述されたテキストファイルをシステムフラッシュまたは URL にロードできます。ファイルには、最大 10,000 の番号を記述でき、すべての ephone または特定の ephone に適用できます。</p>	短縮ダイヤル

バージョン	機能名	機能説明	参照先
	System-Level パラメータ		

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>自動電話機登録の無効化 – 通常、Cisco Unified Cisco Mobility Express は、システムに接続した任意の ephone に ephone スロットを割り当てます。不正登録を防ぐには、no auto-reg-ephone コマンドを使用して、明示的に MAC アドレスが構成にリストされていない ephone が Cisco Unified Cisco Mobility Express に登録されないようにします。</p> <p>構成ファイルおよび電話機ごとの構成ファイルの外部ストレージ – 電話機の構成ファイルを外部の TFTP サーバーに格納して、Cisco Unified Cisco Mobility Express ルーターの TFTP サーバー機能をオフロードできます。この追加記憶域は、電話機ごとに異なるユーザロケールおよびネットワークロケールを指定できる電話機ごとの構成ファイルにも使用できます。</p> <p>冗長ルータへのフェールオーバー – プライマリ Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータとセカンダリ Cisco Unified Cisco Mobility Express ルータでサイトを構成する</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		と、冗長 Cisco Unified Cisco Mobility Express 機能を 提供できます。プライ マリルータに障害が発 生した場合、電話機は セカンダリルータに自 動的に登録され、後で プライマリルータが復 旧するとリホームされ ます。	
	テンプレート		テンプレート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>ephone テンプレートの最大数 – 定義できる ephone テンプレートの最大数が5から20に拡張されました。特別な設定は不要です。</p> <p>ephone テンプレートに使用できる新しいコマンド – ephone テンプレートは、以前、システム管理者が個別の ephone で、さまざまな通話状態で表示されるソフトキーを制御できるように導入されました。この役割は、1台以上の電話機に割り当てることができる</p> <p>ephone パラメータ値のセットを単一のステップで定義できるように拡張されました。</p> <p>ephone-dn テンプレート – ephone-dn テンプレートは、管理者が簡単に構成済みパラメータ一式を個別の ephone-dn に適用できるように導入されました。 ephone-dn テンプレートは 15 まで定義できます。</p>	
	ビデオ サポート		ビデオ サポート

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>SCCP ベースのエンドポイントのビデオサポート — この機能によって、ビデオ対応 SCCP エンドポイント間、および SCCP エンドポイントと H.323 エンドポイントの間で音声通話と共にビデオストリームを渡すことができるビデオサポートが追加されました。ビデオ対応エンドポイントは、</p> <p>Cisco Unified CME ルータを経由してローカルに相互通信でき、ゲートウェイまたは H.323 ネットワークを経由してリモート H.323 エンドポイントと通信できます。</p>	
	ボイス メール		音声メール統合

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		<p>回線選択可能な MWI — これまで、電話機のメッセージ待機インジケータ (MWI) ランプは、電話機のプライマリ番号で待機しているメッセージがあることを示すだけでした。現在は、設定で任意の電話回線を指定できます。</p> <p>音声メールサーバーのメールボックス選択ポリシー — Cisco Unity Express、Cisco Unity、または PBX 音声メールパイロット番号に送信される前に、Cisco Unified Cisco Mobility Express システム内で 1 回以上転送された通話に使用するメールボックスを選択するポリシーを設定できます。</p> <p>SIP の Unsolicited MWI NOTIFY メッセージに使用するプレフィックスオプション — 複数の Cisco Unified Cisco Mobility Express サイトにメールボックスを提供する集中ボイスメッセージサーバーで、異なるサイトの似た内線番号範囲を区別するためにサイトコードまたはプレフィックスを使用できます。</p> <p>集中メールボックス番</p>	

バージョン	機能名	機能説明	参照先
		号が正しく内線番号に変換されるように、サイトのプレフィックスを指定できます。	
	XML インターフェイス	XML インターフェイスの機能拡張 — Cisco Unified Cisco Mobility Express から管理ソフトウェアにデータを渡す eXtensible Markup Language (XML) アプリケーションプログラミング インターフェイス (API) が提供されます。Cisco Unified CME 4.0 以降のバージョンでは、すべての Cisco Unified CME 機能に XML サポートが提供されています。	XML API の構成

- [マニュアルの入手方法、サポートを受ける方法および、セキュリティガイドラインの入手方法 \(82 ページ\)](#)

マニュアルの入手方法、サポートを受ける方法および、セキュリティガイドラインの入手方法

ドキュメント、サポートの取得、ドキュメントに関するフィードバック、セキュリティガイドラインの提供および推奨されるエイリアスおよび一般的なシスコドキュメントの提供については、<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html> で毎月更新される「シスコ製品ドキュメントの最新情報」を参照してください。こちらには、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルもあります。

免責条項：監視、録音、または聴取デバイスを使用して、電話での会話または他の音声アクティビティを盗聴、監視、検索、または録音することは、同時に転送を伴っても伴わなくても、連邦、州および地域の条例のもとでは特定の状況で違法となることがあります。通話のモニタリングまたは録音を実行する前に、弁護士から法律上の助言を得ておくことを推奨します。一部の法律では、通話をモニタリングまたは録音する前に、通知音を鳴らすなどの通知方法を使用する、通話の全当事者に同意を求める等、何らかの形で電話で通話するすべての当事者に通知することが義務付けられています。これらの法律では、厳格な処罰が課せられること

があります。お住まいの地区の法律により、定期的に通知音を鳴らすことが求められている場合、Cisco Unity Express ボイスメールシステムでは、「通知音」をアクティブにするオプションがあります。Cisco Unity Express ライブ録音機能をアクティブにする前に、該当するすべての法域の法律を確認してください。本条項は法律上の助言ではなく、法律上の助言に代わるものでもありません。この Cisco Unity Express 製品に付随する一般的な免責条項に加え、さらにシスコでは民事および刑事上のありとあらゆる責務を放棄し、この Cisco Unity Express 製品の無認可または不法な使用に対して責務を負いません。この責務に対する免責条項には、連邦、州および地域（またはいずれか）の該当条例に違反した電話での通話の無許可または不法な録音およびモニタリングを含みますが、必ずしもこれに限定されるわけではありません。</p>

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. 本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません (1110R)。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

Cisco Unified Communications Manager Express システム アドミニストレーション ガイド (すべてのバージョン)

© 2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

■ マニュアルの入手方法、サポートを受ける方法および、セキュリティガイドラインの入手方法

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。